

①

1.

解答例1 介護施設に提供された植物を、入居者自らが世話をすると、介護者が世話をした場合に比べて、幸福感・健康状態や活動のレベルの上昇、死亡率の低下といった効果が見られた。(80字)

解答例2 老人ホームの居住者に世話をすべき植物を与えると、他の居住者よりもずっと高い幸福感を報告したのみならず、健康や活動状態も改善し、死亡率も減少したとする研究。(77字)

2.

解答例1 フロイト学派の、幸福のためには自己の過去を査定し続けなくてはならないという考え方から、認知行動療法の、現在の否定的思考パターンを脱すべきという考え方への変換。(80字)

解答例2 幸福を得るために、過去について絶えず熟慮反省して自己を知る方法から、認知療法により今この瞬間の思考に意識を集中させ、否定的思考傾向を排除するという方法への移行。(80字)

3.

解答例1 彼の治療法は患者に対し、熟慮や分析をせずに自分の感情や肉体的感覚にただ気付き、それを在りのまま受け入れるように指示するもので、周期的なうつに苦しむ患者に対して、再発の確率を半分にする成果があった。(98字)

解答例2 患者に、反省や分析を加えず感情と身体感覚に注意を向け、単に思考の生起消滅を見ることを教える。これにより「もし...となったら？」という思考の悪循環を自覚させ、抑鬱状態の繰り返しの可能性を半減させた。(97字)

4.

解答例 1 自分が単に「望んでいるもの」を自分にとって「絶対不可欠なもの」と思い込むこと。このような態度は我々の不幸の多くを引き起こす結果となる。(67字)

解答例 2 心が乱されているようなときに、「欲していること」が「無くてはならないこと」に変わってしまう。これによって、多くの不幸な気持ちが生じてくる。(69字)

5.

解答例 1 弱点を指摘して自尊心を傷つけるような人。(20字)

解答例 2 あなたは無価値である、と指摘してくる他者(20字)

6.

(a)

解答例 1 幸せになるための心の技を常に忘れず、自分にはないものは何かだとか、自分は どうして幸せでないのかなど、深く反省しすぎないこと。(61字)

解答例 2 自分に欠如しているものや、何故もっと幸福でないのかについてあまり深く考え込まずに、自己肯定のための思考技法を心に留めて実践すること。(66字)

(b)

解答例 1 日常の小さな事柄の中で、今という瞬間から離れないように心の訓練をし、物事を計画したり、日常の活動に評点を付けたりしないこと。(62字)

解答例 2 現在から意識をそらして未来のことをあれこれ考えるのを止めて、ささいなことでも今この瞬間を楽しむように心掛けるとよい、と述べている。(65字)

2

エ(feature)

オ(forced)

キ(imposed)

ク(outnumber)

ウ(estimate)

コ(status)

イ(channels)

カ(function)

ア(attracted)

ケ(publishing)

3

- | | | |
|-----|-----|-----|
| (工) | (ク) | (イ) |
| (ケ) | (カ) | (ウ) |
| (キ) | (オ) | |

4 省略

5 省略

6 省略

【出題傾向】

ここ数年の傾向を踏襲したものとなっている。基本的に以下のような言語運用能力が、多面的に試されていると言える。

- | | |
|--------------------|---------|
| (1) 英語を読んで日本語で表現する | 1 |
| (2) 英語を英語として理解する | 2 3 5 6 |
| (3) 日本語を読んで英語で表現する | 4 |

つまり、英語と日本語という二つの異なる言語を連動して横断的に使いこなすことが求められる。

トフルゼミナール英語教育研究所